鉄骨工事施工状況報告書

						2(1) = 1 NO = (NO 1)				
7	建築:	主事	•	確認検証	員	様	平成	年	月	日
				建	築基	準法及び関係法令に適合するように施工されたことを確認しましたので下記のとおり報告します。	,			
建	筇	+	:	住 戶	Fr	氏 名				

工事監理者	事務所名	()級建築士事務所	()	登録	뒫
	A FE		TEI				

住 所 TEL 資 格 ()級建築士 (大臣・ 知事) 登録 号 氏 名 ED

工事施工者 住 所

	施工	者名	7									ED	
	工事名称					建築確認	平	成 年	月	日	号		
Ī	建築場所												
Ī	主要用途				建築面積			延べ床面	面積				
Ī	階 数		地上	地下	軒の高さ			最大スパ	パン				
	構造種別			S 造 SRC i	造()		架構形式	ラー	メン	ブレ	-ス ()	
	建筑	築確認	アルス 選通知書と設計図書の照合 - 訂正箇所 (有 ・無) 設計図書の訂正(確認済 ・ 未確認)										
	建築確認後 <i>0</i> 変更事項	D											
Ī			部位	鋼材種別	重量	高力ボルト	JIS 型	(F	Τ,)	径 (M)	
	主要部材の使	用				の種類	りルシア型	(\$	Τ,)	径 (M)	
建	部位及び鋼種	重				高力ボルト	接合方法		摩擦	際面の処]理方法		
建築物						の接合	摩擦、 引張	1.母材	2.7	マプライス PL	:		
			使用部位	鋼種	溶接棒	作業場所	姿勢		検査フ	方法		特記事	
鉄骨工事概要						(工場・現場)							
慨 要		突合せ				(工場・現場)							
						(工場・現場)							
	溶接継目の 部位、鋼材	_				(工場・現場)							
	の種類及び 品質条件	す み 肉				(工場・現場)							
						(工場・現場)							
		そ				(工場・現場)							
		の他				(工場・現場)							
						(工場・現場)							
	設計者		住 所)級建築士事務所(号 TEL 号							
-			事務所名	,	M + / 1234								
工事	構造担当者		(住 所)級建築士事務所(号 TEL							
工事 住所 資格・氏名()級建築士(大臣・知事)登録 号印 機関名 後者													
者 住所・氏名	検査機関 (検査員)		代表者氏名 住 所 検査員氏名 資 格			TEL							
名	鉄骨加工工場		工 場 名 代表者氏名 住 所 T E L										
j	溶接管理責任者		所 属			氏名 印]			資格			
	溶接検査責任	者	所 属			氏名 印]			資格			
添付図書	ア.鋼材強度 I.溶接部の キ.写真(ほ ケ.() ケ.()	強度 開先形))	试験報告書	t	.ポルト類強度試験: .高力ポルト締め付 壊検査 柱・梁		t	カ.溶接部の非 カ.鋼材の流通					

		鉄骨加工工場及び工事現場における	試験・検査等の結果				
	 検査等の項目	実施した試験・検査等の方法		検査	等の実施状況の可否を	記入	
	大量分の項目	(実施した項目の記号に 印)	エ	事施工者	工事監理者	検査機関	
	鉄骨加工工場の決定	a 書類検査 b 工場実地検査	Ē	不可	可 不可		
	要領書、工作図の審査	a 設計図書との照合 b 図書審査承認	Ē	不可	可 不可		
	溶接方法の承認	a 要領書審査 b 承認試験	Ē	了 不可	可 不可		
	溶接工の承認	a 資格証の確認 b 技量確認試験	Ē	了 不可	可 不可		
工場	使用鋼材等の品質確認	a ミルシートの承認 b 立ち合い検査	Ē	了 不可	可 不可		
物製作にお	使用材料、製品の検査 (HTB・スタッドボルト等)	a ミルシートの承認 b 材料試験 c 立ち合い検査 d()	Ē	丁 不可	可 不可		
i ける	現寸検査等	a 立ち合い検査	F	不可	可 不可		
検杏	切断後の鋼材材質確認	a 立ち合い検査 b 確認試験	F	了 不可	可 不可		
工場製作における検査等の実施状況	組立検査	a 開先形状 b ルート間隔 c 目違い d 裏当て、エンドタヷ e 仮付け溶接	Ē	丁 不可	可 不可		
状況	製品の社内検査実施状況の確認	a 製品の社内検査報告書確認 b() c()	Ē	丁 不可	可 不可		
	鉄骨製品の受入検査	a 溶接部外観検査(溶接部の精度、表面欠例 b 非破壊検査(超音波探傷試験、浸透検査技 その他() c 補正措置 d 部材表面検査 e 寸法検査 f 取合部検査 g() h()	深傷試験)	丁 不可	可 不可	可 不可 bの初回検査率 (%)	
	RC 部との接合(柱脚等)	a 設計図書との照合	Ē	丁 不可	可 不可		
	アンカーボルトの埋込等	a 設計図書との照合	Ē	丁 不可	可 不可		
	建て方、建て方精度	a 建て方精度 b 建て入れ直し c 倒壊防止措置 d 仮締めボルト	Ē	丁 不可	可 不可		
	トルシア型 HTB 受入検査	a 現場軸力導入確認試験	F	丁 不可	可 不可		
	摩擦接合面の確認	a 目視 b()	F	丁 不可	可 不可		
現場	食い違い、肌すき検査	a 目視 b()	F	丁 不可	可 不可		
製	高力ボルト本締め検査	a 目視 b()	F	丁 不可	可 不可		
製作にお		a 目視 b()	F	丁 不可	可 不可		
ける	要領書、工作図の承認	a 設計図書との照合	F	丁 不可	可 不可		
検索		a 要領書 b 承認試験	F		可 不可		
等の	溶接工の承認	a 資格証 b 技量確認試験	Ē		可 不可		
実施	溶接作業条件の承認	a 要領書	Ē	丁 不可	可 不可		
検査等の実施状況	開先形状、ルート間隔、 目違い、隙間	a 目視 b 溶接ゲージ c() d()	Ē	丁 不可	可 不可		
	仮付け溶接、裏当て、エンドタプ	a 目視 b 溶接ゲージ c() d()	Ē	丁 不可	可 不可		
	溶接部の検査	a 外観検査 b 非破壊検査(超音波探傷試験、 浸透検査哲 その他()	深傷試験)	丁 不可	可 不可 可 不可		
	工場製作について		 現場製作について (内部欠陥検査	 配の方法及び検査率は	 必ず記入)	
所					·		
見							
1		タ郊ハがちたした担会は グラント 五烩木ケ					

(注) 検査等を実施した時に不合格部分が存在した場合は、不可とし再検査年月日及び可否を記入する。